

令和5年度事業報告書

一般社団法人アマヤドリ

I 事業期間

令和5年12月1日～令和6年11月30日

II 事業の成果

以下の事業を実施した。

III 事業の実施状況

1. 相談サポート事業 事業費 14,214,644円

(1) (事業名) 相談・同行支援

(内 容) 相談フォーム、メール、電話、無料コミュニケーションアプリ(LINE)、WEB会議ツール(zoom)、対面での相談を行い必要に応じて各関係機関へ同行する

(実施場所) スタッフの自宅からオンライン、当団体運営シェアハウ

ス、

各関係機関、相談者自宅、飲食店等

(実施日時) 通年

(対象者) 18歳から概ね29歳の若者

(受益者数) のべ1958件 (内 今期新規実人数37名)

(2) (事業名) 一時保護

(内 容) すでに家出をしている状態や、SNSや路上などで出会った

見知らぬ

人の家やネットカフェなどの危険な

場所を転々しているという相談には、一刻も早く安心安全な

居場

所を確保することが必要となるため緊急保護を行う

(実施場所) ビジネスホテル等

(実施日時) 通年

(対象者) 18歳から概ね29歳の若者

(受益者数) のべ 3名 7 泊

(3) (事業名) 居住支援

(内 容) 住居の相談にのり、物件の紹介や不動産同行、一人暮らし

後の見

守りを行う
(実施場所) スタッフの自宅からオンライン、当団体運営シェアハウス、

各関係機関、相談者自宅、飲食店等
(実施日時) 通年
(対象者) 児童虐待を受けた者、児童養護施設出身者
18歳から29歳の下記の住宅確保要配慮者
・子どもを養育している者
・DV(ドメスティック・バイオレンス)被害者
・犯罪被害者等
・生活困窮者
・東日本大震災による被災者
(受益者数) 入居決定数のべ4名

2. 住居提供事業 事業費 1,322,584円

(1) (事業名) サポート付きシェアハウス運営
(内 容) 定員3名のシェアハウスとして約1年間の住居を提供し、家事などの生活支援、相談・課題整理・目標設定面談、ソーシャルワークを基盤に、自立の準備段階の支援を行う
(実施場所) 神奈川県横須賀市内の当施設(住所非公開)
(実施日時) 通年
(対象者) 支援の狭間で孤立困窮している18から概ね29歳の単身女性
(受益者数) 入居前相談(不動産同行等)のべ18名
入居解決数 のべ14名
入居中相談(入居後の見守り等)のべ11名

(2) (事業名) アパート型ステップハウス事業
(内 容) アパートの一室を住居として提供し、自立の準備段階の支援を行う。
(実施場所) 神奈川県横須賀市内の当施設(住所非公開)
(実施日時) 通年
(対象者) 18から概ね29歳の若者
(受益者数) 1人

(3) (事業名) シェルター事業
(内 容) 定員3名のシェルターとして1-3ヶ月間の住居を提供し、家事などの生活支援、相談・課題整理・目標設定面談、ソーシャルワークを基盤に、中長期的な居場所を決めていくための支援を行う。
(実施場所) 神奈川県横須賀市内の当施設(住所非公開)
(実施日時) 通年

(対象者) 支援の狭間で孤立困窮している18から概ね29歳の単身女性
(受益者数) のべ3名

3. 困難を抱えた女性と同伴児童に対する一時保護事業 事業費 15,135,337円

- (1) (事業名) 困難を抱えた女性と同伴児童に対する一時保護事業
(内 容) 女性とその同伴者の一時保を行う
(実施場所) 神奈川県内の当団体運営施設(住所非公開)
(実施日時) 通年
(対象者) 困難を抱えた女性とその同伴者
(受益者数) 16名、同伴児童11名 合計27名